鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部 (第20回) 経済雇用対策本部会議(第7回)

日時:令和2年7月9日(木)午後2時30分~

場所:鳥取県庁災害対策本部室(第2庁舎3階)ほか

<感染拡大防止のため部屋を分散して参加>

出席:知事、副知事、統轄監

令和新時代創造本部、交流人口拡大本部、危機管理局 総務部、福祉保健部、生活環境部、商工労働部、教育委員会 東部地域振興事務所、中部総合事務所、西部総合事務所 日野振興センター、鳥取市保健所、アドバイザー

議題:◇7月10日からの対応について(イベント・観光キャンペーン等)

◇その他

第二波に備える医療提供体制の構築

①新たな流行シナリオを踏まえた患者推計

国の標準設定より厳しい条件設定で安全サイドに立って推計

- > 協力要請前の実効再生産数
 - [国標準設定] 1. 7 ⇒ [鳥取県] 2. O

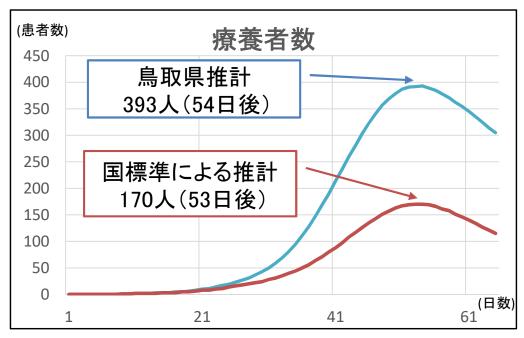
(東京の事例を踏まえた数値)

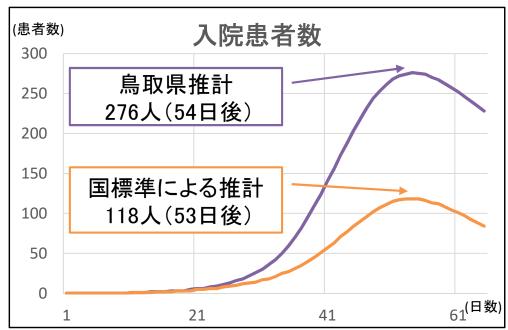
(想定以上に感染拡大する場合:武漢並みの数値)

▶ 協力要請を行うタイミング

[国標準設定] 基準日から3日後 ⇒ [鳥取県] 基準日から4日後

※基準日:人口10万人当たりの新規感染者数が2.5人/直近1週間となった日。



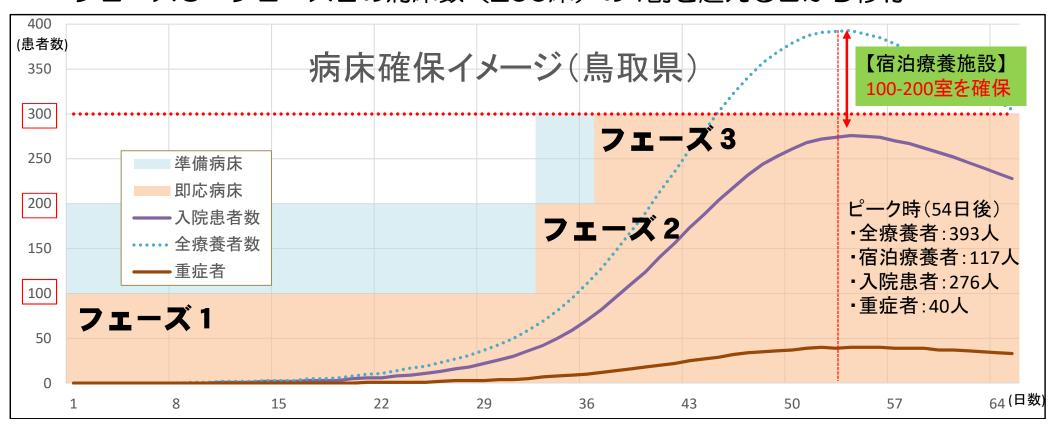


第二波に備える医療提供体制の構築

②患者推計に基づく病床確保計画

- ▶ 国標準より厳しい条件による<u>患者推計をさらに上回る病床を確保</u>
 入院患者ピーク 276人 ⇒ 確保病床 300床
- ▶ 最初のフェーズで100床確保し、クラスター発生リスクに対応
- ▶ 早い段階でフェーズを切り替え、病床ひっ迫を回避

フェーズ2:フェーズ1の病床数(100床)の4割を超える日から移行へフェーズ3:フェーズ2の病床数(200床)の4割を超える日から移行へ



イベント開催にあたっての注意事項

- ◆ 本県でのイベント開催の注意事項や条件の目安は、次のとおりとします。<対象期間:7月10日~31日>
- 1 本県でのイベント開催の注意事項 (イベント主催者及び開催場所となる施設管理者)
- 入場時に検温を実施し、発熱等の症状がある者はイベントの参加を控えてもらうようにすること。その際の払い戻し措置等を規定しておくこと。
- イベントを開催する前に、イベント参加者に厚生労働省の新型 コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)をインストールする ことを促すこと。
- 感染拡大防止のためにイベント参加者の連絡先等の把握を徹底すること。(出席者名簿や独自のQRコードの設定等も活用)
- イベントに参加する際には、入退場時、休憩時間や待合場所等を含め、「三つの密(密閉、密集、密接)」の環境を避けるほか、ハイタッチなどの交流等を極力控えることを呼びかけること。

イベント開催にあたっての注意事項

- 2 本県でのイベント開催の条件の目安
 - ◆県民を対象にした地域のイベント、行事
 - ①感染防止策を徹底して次の基準で実施。

【屋内】5,000人以下かつ収容定員の50%以下の参加人数

【屋外】5,000人以下かつ人との間隔を十分確保(概ね2m)

- ◆県外からの参加者が多く見込まれる全国的、広域的なイベント
- ① 全国的又は大規模(参加者1,000人超)イベントを予定する場合、施設管理者又は主催者は、開催要件等について新型コロナ対策本部事務局に事前相談すること。
- ②参加者名簿を作成するなど<u>全ての参加者の連絡先等を把握・保</u> 管しておくこと。
- ③そのうえで、感染防止策を徹底して次の基準で実施。

【屋内】5,000人以下かつ収容定員の50%以下の参加人数

【屋外】5,000人以下かつ人との間隔を十分確保(概ね2m)

県内イベントにおける感染拡大予防対策例(県版ガイドライン)

県内で開催する公演・スポーツ・販売促進のイベントにおいて感染予防を図るためのベースとなる「新型コロナウイルス感染拡大予防対策例」をそれぞれ作成

<イベントにおけるガイドラインの対策例>

(共 通)

- 屋内イベントの場合は、開放可能な扉や窓が複数箇所にあり、集客規模の2倍以上の収容能力がある会場を選ぶ。
- 駐車場や最寄り駅から会場までの道路でお客様が密集状態にならないよう、 会場までの複数の経路及び移動手段を設定する。
- 接触確認アプリ(COCOA)を活用する。

(個別)

- 【公 演】ステージと観覧スペースの間にフィジカルディスタンスを確保できる 空間を設けたり、アクリル板や透明ビニールカーテンで遮蔽する。
- 【スポーツ】接触(肩を組む)や声援(応援歌)等の密集・密接となる応援は控えるように呼びかけたり、掲示を行う。
- 【販売促進】ブース行列や通行者の間のフィジカルディスタンスを確保する

県主催イベントにおける感染拡大防止マニュアル

鳥取県が主催するイベントにおける企画から撤収までの各場面の感染予防について、具体的な対策を定め、県主催イベントで患者クラスターの発生を防止・徹底

<県マニュアルの対策例>

- 感染予防対策責任者を置くこと
- 感染疑い発生時の対応手順を作成し、感染予防対策責任者の指揮命令下で感染予防対策を実施できる体制を構築すること
- イベント関係者はイベント開催2週間前から検温結果、体調について記録をと ること
- 会場は、来場者同士がフィジカルディスタンスを前後左右に確保できるように すること
- 来場者の氏名・連絡先等把握できる対策(名簿記載、COCOA)を講じるとと もに事前周知を徹底すること
- 入場の際には、非接触型体温計による体温確認や病状・渡航歴の確認により、 症状等がある場合は入場できないことなど周知・広報を徹底すること
- 感染が疑われる者が発生した場合に備えて、別室を事前に設けること

新型コロナ克服に向けた相談・応援体制の強化

感染拡大予防を図りながら「新しい生活様式」を実践する事業所・団体等の相談窓口を拡充し、新たに「新型コロナ克服くらしの安心相談・応援窓口」を設置(7月3日)

新型コロナ克服くらしの安心相談・応援窓口

東部

くらしの安心推進課

中部

生活環境局公衆衛生担当

西部

ワンストップセンター 生活環境局公衆衛生担当

専門家アドバイザー(鳥取大学教授、鳥取看護大学教授、県職員OB)

- 事業者、イベント主催者等からの感染防止策の相談に関すること
- 協賛店、認証店に関すること
- 感染予防対策支援補助金に関すること
- 県版ガイドラインの策定に関すること
 - <策定状況>
 - ·生活衛生関係等11業種
 - ・<u>県内イベント3分野:公演・スポーツ・販売促進イベント(7/9策定)</u>
- 個別マニュアルの策定・支援に関すること
 - <策定状況>
 - ·県主催イベント(7/9策定)
 - ・県内イベント → 今後、相談に応じて策定予定

支援体制

■ 県ワンストップ窓口の相談体制強化

国二次補正により「持続化給付金」の対象範囲拡大、「休業支援金(7/10~)」「家賃支援給付金(7/14~)」申請受付に伴い、県ワンストップ相談窓口の相談体制を強化。

- ▶ 税理士の新規配置(6月22日~)、行政書士の追加配置(7月1日~)
- ▶ 商工会議所·県商工会にて国給付金オンライン申請支援体制の強化

■ 国・県等の緊急経済対策の活用促進

国・県・市町村の緊急経済対策(補助事業等)の周知及び活用促進を図るため、事業者を対象とした「新型コロナ経済対策セミナー(主催:鳥取県)」を東中西部で開催。

- ▶ セミナー終了後、申請に向けて具体的支援する個別相談会開催
- 新型コロナウイルス対策企業・雇用サポートチームによる緊急支援

新型コロナ感染症拡大の影響より、事業縮小・廃止、雇用調整等の危機に直面する県内企業の事業継続・雇用維持等を庁内横断的なチーム体制(庁外機関も事案に応じて参画)にて支援

経済対策予算の早期執行

■事業継続に向けた支援

(7月7日17:00時点)

補助金名	申請件数	交付件数
頑張ろう「食のみやこ鳥取県」緊急支援事業 (上限10万円、10/10)	1,710	1,475
新型コロナウイルス克服再スタート応援金(一律10万円の応援金)	5,313	4,090
緊急応援補助金「経営危機克服型」 (新分野進出支援:上限50万円、3/4)	529	519

■需要の喚起策

複数事業者による需要喚起を応援するための補助「地域で頑張るお店応援事業補助金(上限200万円、3/4)」には約70件の申請が見込まれている。

[例:米子市中心街商店街(約40店舗)の夏の売出イベントの開催 等]

■資金繰り支援 (新型コロナウイルス感染症対応資金)

無利子期間:5年、無保証料期間:10年、据置期間:最長5年

«実績(7/7日現在)» 融資実行件数 4,183件(855億円)

コロナや豪雨災害に負けずにみんなジャバレ!

蟹取県ウェルカニキャンペーン 7/13(月)からスタート

7/13(月)~2/28(日)

対象施設への宿泊&応募で、総計700名様に鳥取の旬のカニが当たる! 【対象宿泊施設】約150施設 【一次応募期間】7/13(月)~8/31(月) 100名様

マイクロツーリズム(近隣観光)から段階的に実施

お得な宿泊割引クーポンの発行

7/13(月)~8/6(木)



楽®天

県内宿泊施設で使える宿泊割引クーポンを 9,000枚発行(対象エリア:関西・中国・四国)

宿泊費	クーポン金額	枚数
1万円以上	5,000円	6,000枚
2万円以上	10,000円	2,000枚
4万円以上	20,000円	1,000枚

夏旅とっとりドライブキャンペーン

7/23(木・祝)~8/31(月)

マイカー又はレンタカー利用で県内の対象施設に宿泊の方5,000組に宿泊特典をプレゼント

【宿泊特典】

- ・ガソリン給油券(2,000円分)
- ・指定観光施設の入館無料券(1名分)



新型コロナウイルス緊急支援募金・ 令和2年7月豪雨災害義援金 募金箱設置

7/13(月)~

キャンペーン開始に合わせて、趣旨にご賛同いただいた県内の 主な観光施設(とっとり花回廊や鳥取二十世紀梨記念館なしっこ館等)、 宿泊施設に募金箱を設置します。

エリア	鳥取市	米子市	倉吉市	境港市 岩美	八頭町	「見売又却」を	. 早冊旧サノL	で毎日発信!
星空 指数	**	**	**	** *	* * *	「生生了報」で	・生以宗リ1ト	* (
天気	((6	**	**	** **	** **	**
気温	23 ℃	24℃	21 ℃	雲がほとんどなく、 んだ夜空が期待で	SACTORIAN ENGLISHED SERVICE CONTRACTOR AND CO.	聖 雲は少なめ。夜空が見 えるでしょう。	雲は多いですが、すき 間から夜空が見えるか	雲が夜空一面にビッシ リ。天体観測は厳しそ
降水確率	10%	0%	0%	ō♪			ŧ.	う…。

星空予報 開始記念!

#星取県で星空が見えまスター キャンペーン

- (C)
- ★星空予報で星2つ~4つの日に、県内の星空や、星空関連施設・星空観光メニューの体験の様子を写真撮影。
- ★SNS(Twitter 又は Instagram)でハッシュタグ「#星取県で星空が見えまスター」と訪れた場所をつけて投稿。
- ★抽選で**100名**に、特産品が当たります。

星取県公式アカウントのフォローをお願いします

期間:

令和2年7月17日(金) ~8月31日(月)

うし賞(10名)

鳥取和牛 (1万円相当)



なし賞(20名)

鳥取県産の製 の製(5千円相当)



ほし賞(70名)

星取県 コラボ商品 (2千円相当)







『#よきよき鳥取』おうちに届け! 仕送り便

~ 交流や帰省の機会が減っている学生に本県ゆかりの品を届けます ~

7月10日(金)募集スタート。先着5,000名

- 県内の大学生等や県内出身の県外大学生等に鳥取県ゆかりの品を送付。
- 申込みは、県内の就活情報等を配信する ふるさと鳥取アプリ"とりふる"から。
- 届いたら「#よきよき鳥取」をつけてSNSで発信!PRに参加いただきます。
- 応募した大学生等と県内の魅力的な社会人が交流するオンライン交流会を開催!

本県とのつながりを深める機会を作ります。

〔ゆかりの品の例〕



県産米やレトルト食品等のコース



鳥取の銘菓コース



ふるさと鳥取アブリ"とりふる" 13

県庁における感染予防対策の徹底

- ●職員の命と健康を守るため、職員一人ひとりが日頃から セルフチェックを行い、感染予防対策に取り組む。
- ○感染予防対策・健康管理の徹底
 - ・「3つの密」の回避、人と人との感染防止距離(概ね2メートル)の確保、 マスク着用、手指消毒などの感染予防対策の徹底
 - ・毎日出勤前に検温し体温が37.5度以上あった場合、風邪症状等が発現した場合の休暇取得の徹底 (出張時も同様の取扱い⇒毎朝検温し、熱がある場合は出張中止)
- ○行動・接触者記録の徹底
 - ・勤務時はもちろん、日常生活においても行動・接触者記録を作成 ⇒東京など「特別感染警戒地域」や「重要感染警戒地域」、「感染警戒地域」での 行動計画、行動歴は適宜、所属長と情報共有すること
- ○県外出張(特に特別感染警戒地域等への出張)
 - ・感染予防に万全の注意を払うとともに、感染リスクの高い場所(接待を伴う₁₄ 飲食店など)への立ち入りを控える

会食等の際の注意点

○職員は、職務で外部の方との会食を行う場合のほか、 職場内での親睦会等においても、感染予防対策を徹 底する。(私的な会食の場合も、適切に感染予防対策を実践する。)

<感染予防対策>

- ✓ 食事中以外はマスクを装着する
- ✓ 定員よりもやや広めの部屋を会場とし、換気を行う
- ✓ 感染防止距離が確保できる配席や真向かいに座らない配席とする(出席者間の適切な距離を確保する)
- ✓ 乾杯はグラスが触れない形で実施する
- ✓ お酌はしない(お茶を含め、自分の飲み物は自分で注ぐ)
- ✓ 料理は個人ごとに配膳する

県民の皆様へ

~気を緩めずに、みんなで感染拡大防止~

新型コロナ克服3カ条

3カ条を守って、一人ひとりが感染予防や拡大防止に取り組みましょう。

あいだが あいだ

1. 人と人 間が愛だ

人と人とが約2m離れれば、飛沫感染防止で安心!







★こんな工夫も・・・

- レジに並ぶときは前後にスペース
- ・テレビ会議やテレワーク、電話もOK
- ・歌や応援は十分な距離をとって
- ・オンライン飲み会や遠隔診療

みつだとみすだ

2. 三つもの 密だとミスだ

「三つの密」の回避(密閉・密集・密接)

※これまでの集団感染が生じた場の共通点を踏まえると、 「三つの密」のある場が感染拡大のリスクが高いと考えられています。

★こんな工夫も・・・

- ・定期的に窓をあけるなどこまめに換気(できれば2方向で)
- ・スーパーやジョギング、公園は少人数、空いた時間に
- ·待てる買い物は通販で
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用



・飲食は持ち帰り、宅配も

- ・会話する際は、可能な限り対面を避ける
- ・食事は大皿を避け、料理は個々に

よぼうで よぼう

3. 幸せは 予防で呼ぼう

こまめな手洗いや咳エチケットで、新型コロナウイルス 感染症を予防!

※発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモしておきましょう。

手洗い

密閉

★こんな工夫も・・・

- ・トイレのふたを閉めて汚物を流す・ビニール袋で密閉してごみを廃棄
- ・発熱、風邪症状など、無理せず自宅療養(最寄りの発熱・帰国者・接触者相談センターにご相談ください)
- ・症状がなくても、マスクを着用して会話をするのがエチケット

感染拡大している地域における外出にあたってのお願い

◆鳥取県では、県外との往来に注意すべき地域として「感染警戒地域」、「重要感染警戒地域」としてお知らせしていますが、さらに注意すべき地域として「特別感染警戒地域」を設定し、県民の皆様にお知らせすることとします。

【特別感染警戒地域】埼玉県、東京都、鹿児島県

【重要感染警戒地域】千葉県、神奈川県、京都府

【感染警戒地域】 北海道、茨城県、栃木県、大阪府、兵庫県、奈良県、徳島県、福岡県(R2.7.8現在)

◆県民の皆様におかれましては、感染が拡大している地域に行かれる場合は、「三つの密(密閉、密集、密接)」を避ける、人と人との感染防止距離(概ね2メートル)を取る、距離が取れない場合のマスクの着用や手洗いなどの感染予防に万全の注意を払っていただきますようお願いします。

東京都にお出かけの場合

- ◆新宿、池袋のホストクラブやガールズバー、秋葉原のメイドカフェなど、20代から30代の若い世代で感染が拡大しています。 このような飲食店への外出を控えてください。
- ◆感染経路が不明なケースや飲食店での友人らとの会食を通しての感染も増えてきており、7月9日には224人の陽性者が確認されました。十分警戒しながら、行動してください。
- ◆「三つの密(密閉、密集、密接)」を避ける、人と人との感染防止距離(概ね2メートル)を取る、距離が取れない場合のマスクの着用や手洗いなど、他の地域へ行く時よりもさらに感染予防に万全の注意を払っていただきますようお願いします。
 - ※注意事項については、随時HPでお知らせします。

埼玉県にお出かけの場合

- ◆南越谷にある接待を伴うキャバクラやさいたま市のJR大宮駅周辺にあるホストクラブで集団感染が発生しました。 このような飲食店への外出を控えてください。
- ◆「三つの密(密閉、密集、密接)」を避ける、人と人との感染防止距離(概ね2メートル)を取る、距離が取れない場合のマスクの着用や手洗いなど、他の地域へ行く時よりもさらに感染予防に万全の注意を払っていただきますようお願いします。
 - ※注意事項については、随時HPでお知らせします。

鹿児島県にお出かけの場合

- ◆感染者の多くは鹿児島市天文館のショーパブ「NEW おだまLee男爵」の利用者又はその接触者です。
- ◆「三つの密(密閉、密集、密接)」を避ける、人と人との感染防止距離(概ね2メートル)を取る、距離が取れない場合のマスクの着用や手洗いなど、感染予防に注意を払っていただきますようお願いします。
 - ※注意事項については、随時HPでお知らせします。